

施設評価シート（一般）

（平成22年度事業）

施設名	伊部駅南ふるさと交流センター	問	担当課（室）	商工観光課			
		合	職・氏名	課長代理 金藤康樹			
			電話	0869-64-1832			
所在地	備前市伊部1681番地3	所	所属長職・氏名	課長 中島和久			
		このシート作成に要した時間			2.5 時間		
建物建設費	39,861 千円	財	国	国県等補助金	千円	建設年月	平成 9 年 12 月
			市	市債・一般財源等	39,861 千円	耐用年数	50 年

根拠法令等の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	名 称	備前市備前焼伝統産業会館設置条例			
総合計画上の位置付け	基本目標	04	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	基本施策	03	個性あふれる観光のまちづくり
	施 策	01	観光	事務事業名	04	観光施設維持管理事業

対 象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 観光客、市民					
目 的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 市の伝統産業である備前焼などのふるさと情報を発信し、かつ、伊部駅南の史跡、窯跡などを訪れる観光客と地域住民との交流を促進することにより、地域の活性化、文化の発展向上及び市民福祉の増進を図ること。					
施設内容 規 模 料 金 体 系	施設内容	規 模	料金体系（直近の改定：平成 年 月）			
	ふるさと交流センター					
	鉄筋コンクリート造 1階建	延床面積：120㎡				
	駐輪場：鉄骨造					
管理運営方法	<input checked="" type="radio"/> 指定管理者制度導入 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> すべて直営		（指定管理者名 又は 一部委託の内容） 備前市観光協会			
類似施設の状況	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 本市所管 <input type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他		（施設名及び施設の概要） 備前片上駅、伊部駅			

経 費	項 目		平成20年度実績		平成21年度実績		平成22年度実績		単 位
		人件費	正規職員	0.1 人	506	0.0 人	54	0.1 人	927
臨時職員			人		人		人		人/千円
指定管理料				700		1,800		1,800	千円
維持補修費				0		0		9,198	千円
物件費				1		130		1	千円
その他（ ）				0		0		0	千円
減価償却費				0		0		0	千円
合 計				1,207		1,984		11,926	千円
財 源	特定財源	使用料		0		0		0	千円
		その他		0		0		0	千円
	一般財源			1,207		1,984		11,926	千円
指定管理者の利用料金収入等				(0)		(0)		(0)	千円
年間利用者数				10,382		8,490		8,735	人
利用者1人当たりコスト（一般財源）				116		234		1,365	円
受益者負担率				0.0%		0.0%		0.0%	%

稼 動 実 績	平成22年度 伊部駅南ふるさと交流センター (単位:日,人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開館日数	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	28	31	359
	利用者数	786	670	836	691	840	694	850	794	708	544	562	760	8,735
利用者数...利用者のカウントが無いため、キップ売上枚数を基礎数値とする。														

施 設 の 妥 当 性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？		
	<input type="radio"/> 薄れていない <input checked="" type="radio"/> 薄れている	判断理由	観光目的としての施設の利用者はほとんど無く、現実的には、伊部駅利用者への利便性を図るための施設となっており、その意味からの施設の必要性は薄れていない。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か？		
	<input checked="" type="radio"/> 設置すべきである <input type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由	市が開設した責任上、市が運営せざるを得ない。
性	施設を廃止した場合の市民生活への影響は？		
	<input checked="" type="radio"/> 影響が大きい <input type="radio"/> 影響はさほどない	判断理由	観光客のほとんどは北口を利用しており、南口は地域住民の通勤、通学、買い物等での利用となっており、その重要性は高い。

施 設 の 効 率 性	施設の利用状況は順調か？		
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 順調でない	判断理由	キップ売り上げは年々減少しているが、通勤、通学など定期券購入の利用者が多く、利用状況は順調であると判断できる。
	受益者負担は適正か？(施設の性質別に設定されている負担割合と比べてどうか)		
	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由	駅の改札が主であることから、受益者負担は求められない。
	類似施設との統合可能性はあるか？		
	<input type="radio"/> 統合は可能 <input checked="" type="radio"/> 統合は不可能	判断理由	統合は不可能であるが、駅として機能しているものを「ふるさと交流センター」とすることに無理がある。
性	管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？		
	<input checked="" type="radio"/> 削減の余地はある <input type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由	備前片上駅や伊里駅と同様に「駅舎」として一括委託した方が効率的である。

平成23年度の状況及び管理運営の改善案	平成22年度に整備した駐車場の利用促進を図り、健全な経営運営ができるよう努めるべきであるが、隣接する観光情報センターの管理運営、伊部駅の切符販売業務とあわせ見直しを行い、効率的な管理ができるよう改善すべきである。
---------------------	--

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間:平成24年度から平成28年度)							
毎年経常的に必要な修繕費	内 容		金額(千円)	今後5年間に必要となる大規模改修費	内 容		金額(千円)

判 定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能	判 定 理 由	目的の見直しができない場合は、現行の指定管理者制度で運営するべきである。
	<input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能 <input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい		